

【クリントン元米国大統領、ケネディ駐日米国大使 来場！】

3月18日 JFK シンポジウム

学生・教職員各位

戦後70年を迎えるにあたり、本学は米国ジョン・F・ケネディ・ライブラリ財団と共催で「引き継がれるケネディ大統領のトーチ～今日に至るその遺産～」

と題したシンポジウムを開催します。

本シンポジウムには基調講演者としてビル・クリントン元米国大統領、特別講演者としてキャロライン・ケネディ駐日米国大使、その他日米の政治家をお迎えする予定です。

この機会に是非、奮ってご参加ください。

日時：2015年3月18日(水) 15:00-19:00

開場時間：未定（プログラム開始の約2-2.5時間前の予定です）

※セキュリティ上、「途中入場」「（一旦退出した後の）再入場」はいずれも不可とします。

場所：早稲田大学 大隈講堂

対象：本学学生・教職員ならびに特別招待者

言語：英語（同時通訳あり）

プログラム：

第一部 15:00-16:30

・特別講演 キャロライン・ケネディ駐日米国大使

・ショートビデオ上映

・パネルディスカッション1「ニューフロンティア」～科学とイノベーション～

ケネディ大統領政権下に始まった、宇宙開発計画などの科学・技術への貢献について討議します。

[パネリスト]

チャールズ・ボールデン（米国NASA長官、宇宙飛行士）

ティモシー・シュライバー（スペシャルオリンピックス会長）（調整中）

樋口 清司（国際宇宙航行連盟<IAF>会長、宇宙航空研究開発機構<JAXA>副理事長）

大島 まり（東京大学大学院情報学環及び生産技術研究所教授）

若田 光一（宇宙飛行士）（調整中）

[モデレーター]

米倉誠一郎（一橋大学イノベーション研究センター教授、プレトリア大学GIBS日本研究センター所長）

第二部 17:00-19:00

・パネルディスカッション2「平和戦略」～危機時の外交、核不拡散～

現在、世界のリーダーたちが直面している課題や、JFKの遺産がいかに今を生きる我々の思考に影響しているかについて考察します。

[パネリスト]

グレアム・アリソン（ハーバード大学教授、レーガン政権国防長官付特別顧問、クリントン政権政策・計画担当国防次官補）

クリス・ドッド（前米国連邦上院議員、前平和部隊ボランティア）

久保 文明（東京大学法学部・法学政治研究科教授）

村田 晃嗣（同志社大学学長、法学部教授）

篠原 初枝（早稲田大学アジア太平洋研究科教授）

[モデレーター]

クリス・マッシューズ（米国政治評論家、『JACK KENNEDY Elusive Hero』著者）

・米国側基調講演 ビル・クリントン第42代米国大統領

・日本側基調講演 （調整中）

本シンポジウムへの参加登録はWaseda-netポータルへの申請フォームより行ってください。

【2月3日(火)17:00まで】

応募者多数の場合は抽選を行います。2月20日(金)までに応募者全員に参加の可否をメールにて通知します。

なお、参加登録にあたって収集した個人情報は、本シンポジウムの運用目的以外には使用しません。

警備上の観点から、必要に応じて警察に提供する場合があります。

また、当日はTVカメラでの撮影およびライブストリーム中継の予定があり、客席も撮影・配信される

可能性がありますので、予めご了承ください。

なお、登録の際に許諾をいただいた方については、ジョン・F・ケネディ・ライブラリのニュースレター配信用に

Eメールアドレスの提供を行います。

【問合せ先】

国際部国際課

E-mail: jfk2015@list.waseda.jp

[3月18日 JFK シンポジウム/Mar.18 JFK Symposium](#)